

DJのように、 本を掘って みませんか。

これから、ぼくらは、
どう学んでいけばいいのか？
上野先生、教えてください。

「掘る」という言葉を知っていますか。

これはDJの世界の言葉で、レコードやCD、
ネットなどから自分の志向に合った音源を探すこと。
あるジャンルを深掘りしたり、あてどもなく探したり、
いい鉱脈を掘り当てることもあれば、
まったく不毛な結果になることもある。

それでも「掘る」ことによってその人の音楽性には
奥行きが生まれますし、なによりおもしろい。
これは、学びにも通じる姿勢です。

私はDJのように本を掘り、読み、学ぶことを、
TJ(テキスト・ジョッキー)と呼んでいます。

おもしろい本に出会ったら。その作家の別の作品を
開いたり、彼が影響を受けた人を調べたり、
あるいは全く逆の考えの作品に触れてみるのもいい。

これは知識を身につけるだけでなく、
自分自身の可能性を掘ることにもなります。
わかりやすいものに触れるだけでは、
発見はありません。あなたも「掘る」ことを
ぜひ楽しんでみてください。



現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から徒歩約15分
<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学

総合文化学科

教授 上野俊哉



和光3分大学